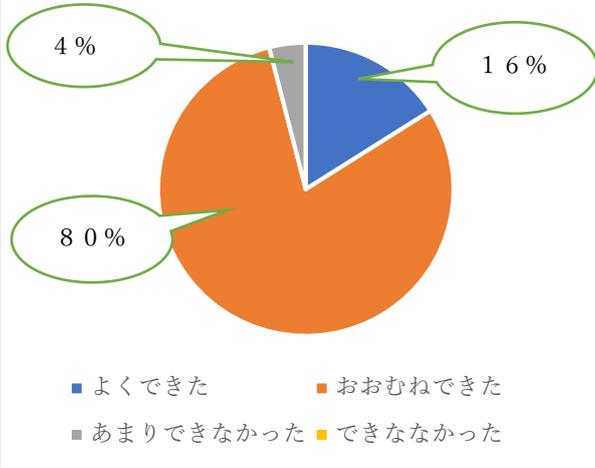
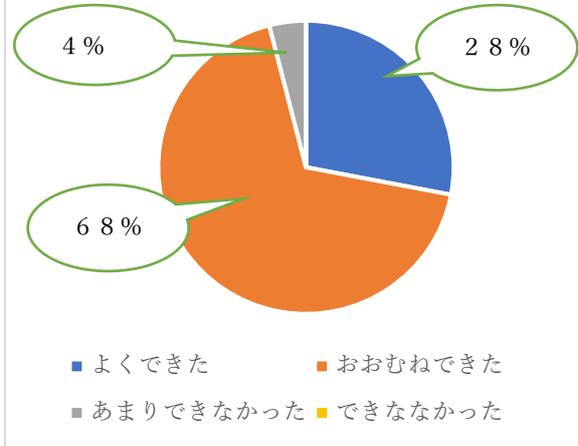


令和5年度 教職員学校評価

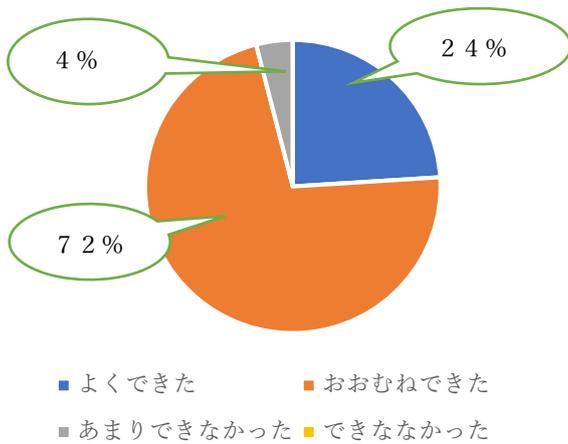
「自ら学び思考し表現する子」の育成



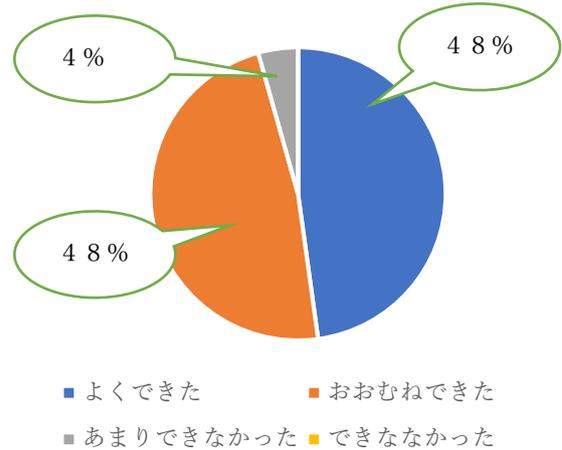
「思いやりある心を育て人にやさしくする子」の育成



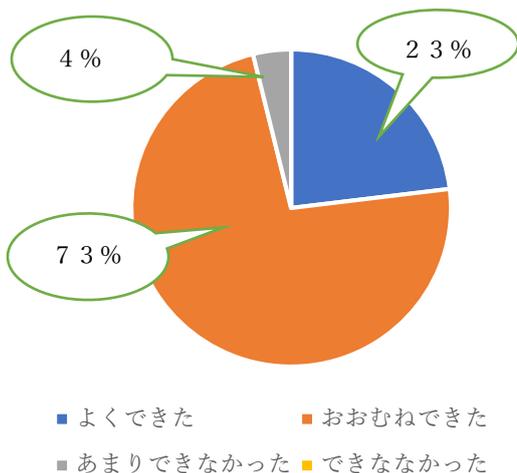
運動に関心をもち健康な体で最後まで頑張る子の育成



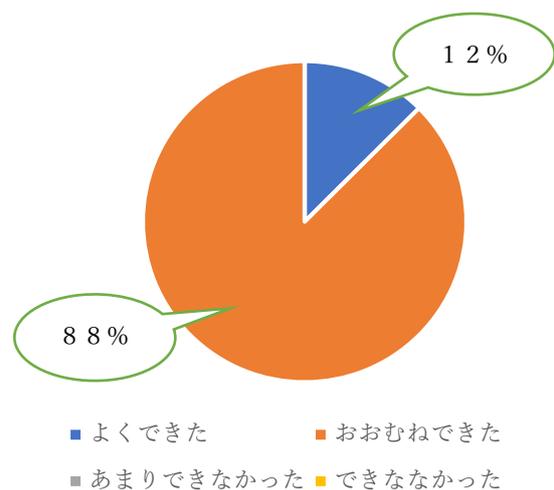
週プログラムは効果的に活用できたか



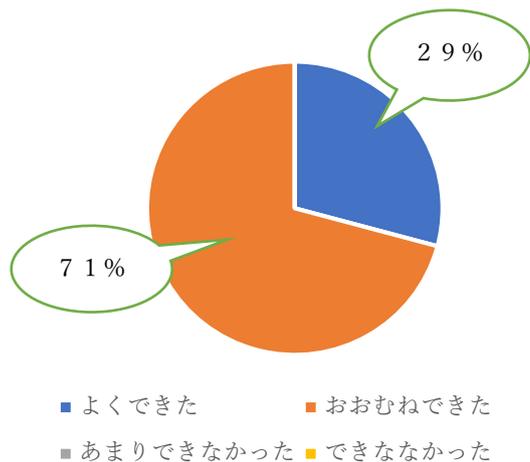
全校的な視野に立って個々の児童の指導にあたれたか



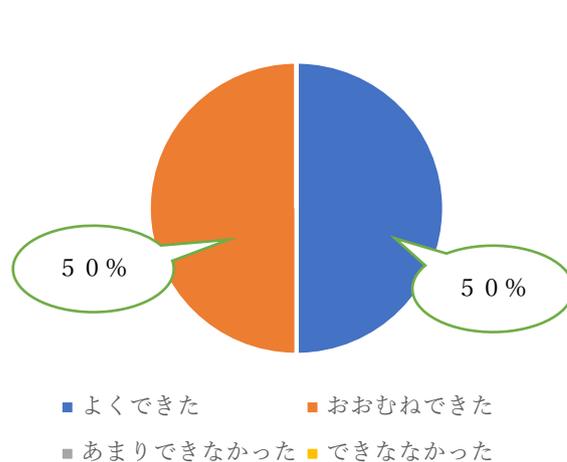
指導計画を基に分かりやすい授業を展開できたか



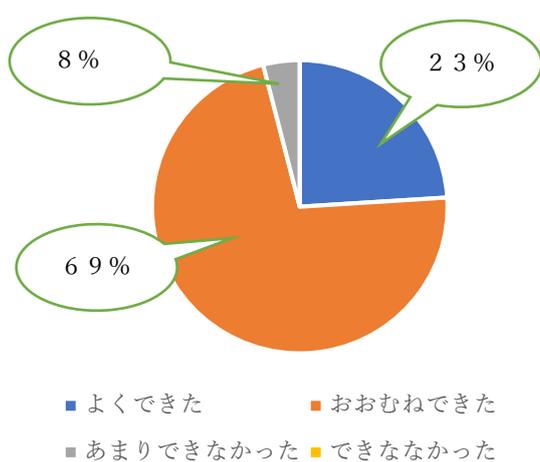
ALTと連携して英語の授業を進めたか



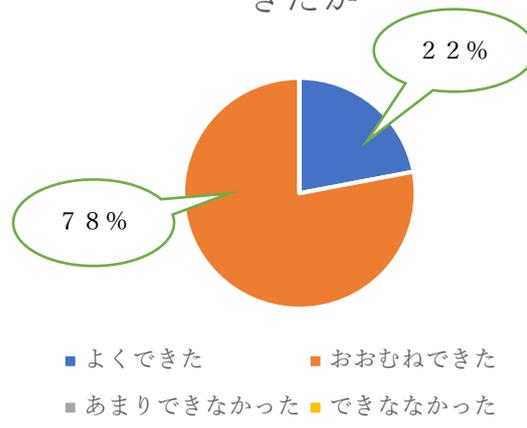
安全点検を確実にを行い、安全指導が適切に行われたか



校舎内外の環境整理に積極的に取り組んだか



衛生面・安全面・マナーについて考えた給食指導ができたか



(成果と課題)

- ・どの項目においても「よくできた」「おおむねできた」を選択した職員が大半を占めている。学校教育目標が達成できるよう、知・徳・体のバランスのよい児童育成を目指し、全職員一丸となって取り組むことができた。学習の充実を更に図るため、全学年外部講師を招待しての出前授業の実施や、海神小オリンピックや音楽会等、全校児童が心を一つにする行事を充実させることができた。また学習面において学習用端末を有効活用することができた。
- ・次年度は、さらに学習活動の充実と、指導力の向上のため、教材研究の時間の確保が必要であるとする。清掃時間を見直し、下校時刻を早めるなど、教職員の働き方改革にも繋がりたいと考える。